

# new pec

## ニューペックのご案内

### 国土交通省指定 沿岸小型船舶用参考図

- ・ニューペックセットアップ手順 …………… P1～P9
- ・ニューペック起動マニュアル…………… P10～P14

問い合わせ先

一般財団法人 日本水路協会電子出版部

URL:<https://www.jha.or.jp/jp/shop/products/newpec/>

E-Mail: [e-chart@jha.jp](mailto:e-chart@jha.jp)



2024年3月

## ニューペックセットアップ手順

### 1. セットアップ起動

セットアップを起動すると、背景が黒いセットアップメニュー画面が表示されます。本説明書では見やすいように背景がグレーの画面で表示しています。

本説明中の入力文字は、全て 1 バイト（半角）です。

#### (1) 作業前の確認

- 他のプログラムを全て終了します。
- HASP ドングルは、USB に接続しません。 接続している場合は、抜いてください。

#### (2) DVD を DVD トレイ にセットし、DVD をクリックします。

DVD ファイル構成

名前	種類
HASP	ファイル フォルダ
manual	ファイル フォルダ
Setup_File	ファイル フォルダ
Setup.bat	Windows バッチ ファイル
Setup_Kaitei.bat	Windows バッチ ファイル
ニューペックのご案内.pdf	Adobe Acrobat Document
ニューペック操作マニュアル.pdf	Adobe Acrobat Document

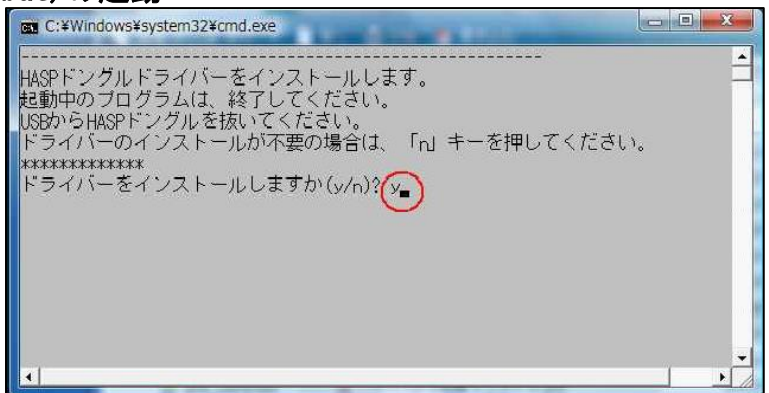
#### ファイル名の説明

- Setup.bat : HASP、newpec のセットアップ
- Setup\_Kaitei.bat : newpec 海底地形のセットアップ

注: 利用者の PC 設定により拡張子「.exe」や「.bat」が表示されない場合があります。  
拡張子を除いたファイル名で参照ください。

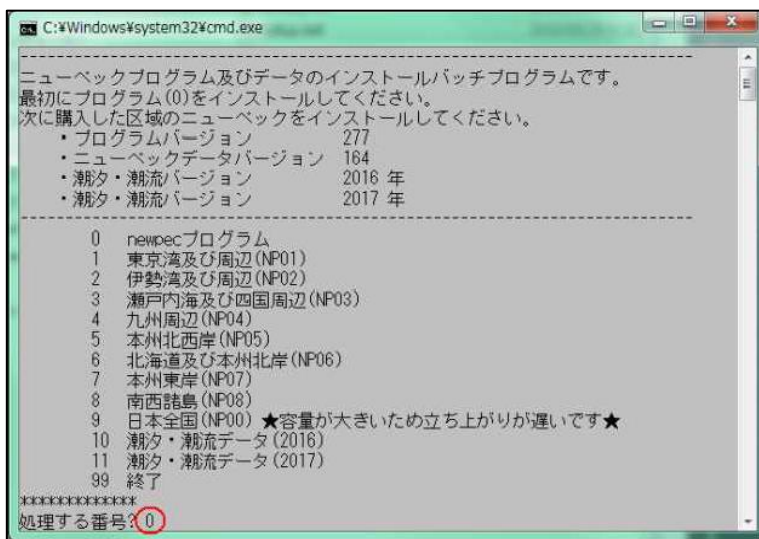
#### (3) セットアップ (Setup. bat) の起動

- 「Setup.bat」をダブルクリックします。
- HASP ドライバーのインストール確認メッセージが表示されます。
- 指示に従って「y」を入力します。インストールが済んでいる場合は、「n」を入力します。



- iv) HASPドライバーのインストールが開始されます。  
 起動確認の画面が表示されたら実行を許可してください。  
 ドライバーのインストールは、会話形式です。最後のFinish画面が表示されたらインストール完了です。会話の流れは、5 ページ 2 - (1) を参照ください。
- インストールが途中でエラーになる場合は、アンチウイルスソフトを一時停止してから実施してください。
- v) 続いてニューベックのインストールメニューが表示されます。
- ① 処理する番号 0 を入力し、エンターキーを押します。(画像 1)
  - ② ニューベックプログラムのインストーラが起動し、インストールを開始します。会話の流れは、6 ページ 2 - (2) を参照ください。

【画像 1】

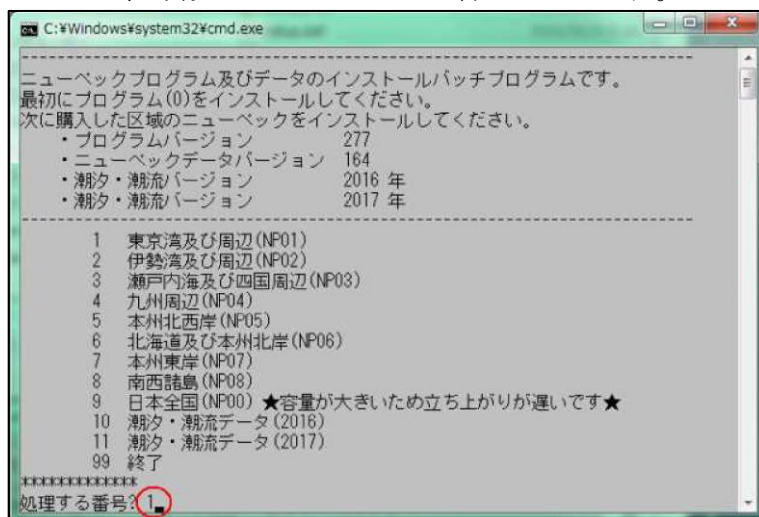


- ③ インストールが完了すると次のインストールメニューが表示されます。(画像 2)
- ④ 1 ~ 9 のニューベック海域番号から購入海域の番号を入力します。
- ⑤ 複数海域を購入された方は、順次インストールを繰り返します。

【画像 2】

日本全国 (NP00) には NP01 ~ NP08 海域が全て含まれています。日本全国を購入されていない方でも利用できます。

会話の流れは、7 ページ 2 - (3) を参照ください。



- ⑥10番（11番）の潮汐・潮流データが完了したら、終了(99)を入力します。（11番は10月～12月に提供される翌年の潮汐・潮流データです。）
- ⑦海底地形データ(オプション)を購入された方は、次の海底地形インストールを実施します。【画像3】の最下行で{y}を入力してください。

【画像3】

```

C:\Windows\system32\cmd.exe
-----
ニューベックプログラム及びデータのインストールバッチプログラムです。
最初にプログラム(0)をインストールしてください。
次に購入した区域のニューベックをインストールしてください。
・プログラムバージョン      277
・ニューベックデータバージョン  164
・潮汐・潮流バージョン      2016年
・潮汐・潮流バージョン      2017年
-----
2  伊勢湾及び周辺(NP02)
3  瀬戸内海及び四国周辺(NP03)
4  九州周辺(NP04)
5  本州北西岸(NP05)
6  北海道及び本州北岸(NP06)
7  本州東岸(NP07)
8  南西諸島(NP08)
10 潮汐・潮流データ(2016)
11 潮汐・潮流データ(2017)
99 終了
*****
処理する番号? 99
-----
引き続き海底地形データをインストールしますか(y/n)? y

```

- ⑧海底地形インストール画面が表示されます。（画像4）
- ⑨購入海域番号を入力し、エンターキーを入力します。
- ⑩海底地形のインストールが開始されます。
- ⑪複数海域を購入された方は、順次インストールを繰り返します。会話の流れは、7ページ2-(3)を参照ください

【画像4】

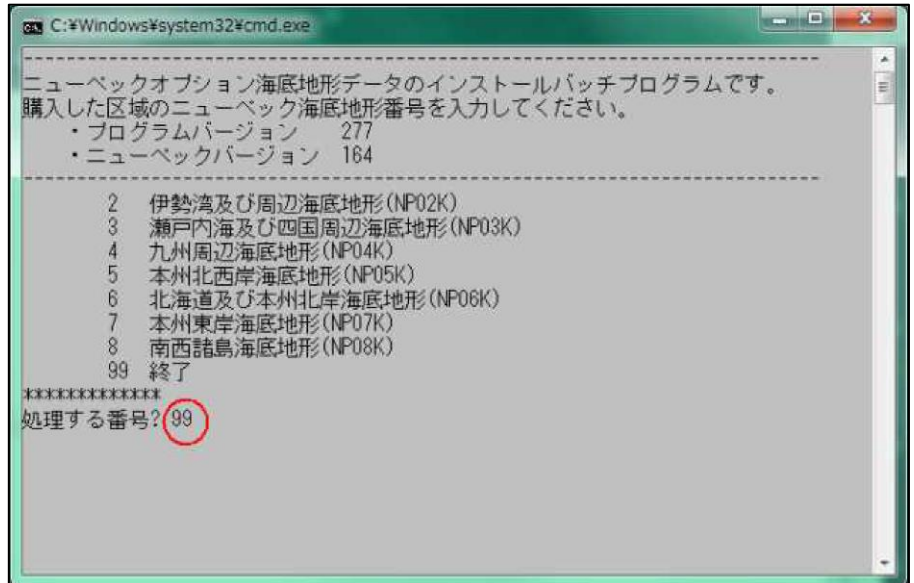
```

C:\Windows\system32\cmd.exe
-----
ニューベックオプション海底地形データのインストールバッチプログラムです。
購入した区域のニューベック海底地形番号を入力してください。
・プログラムバージョン      277
・ニューベックバージョン  164
-----
1  東京湾及び周辺海底地形(NP01K)
2  伊勢湾及び周辺海底地形(NP02K)
3  瀬戸内海及び四国周辺海底地形(NP03K)
4  九州周辺海底地形(NP04K)
5  本州北西岸海底地形(NP05K)
6  北海道及び本州北岸海底地形(NP06K)
7  本州東岸海底地形(NP07K)
8  南西諸島海底地形(NP08K)
9  日本全国海底地形(NP00K) ★容量が大きいので立ち上がりが遅いです★
99 終了
*****
処理する番号? 1

```

⑫終了は、99を入力します(画像5)

【画像5】

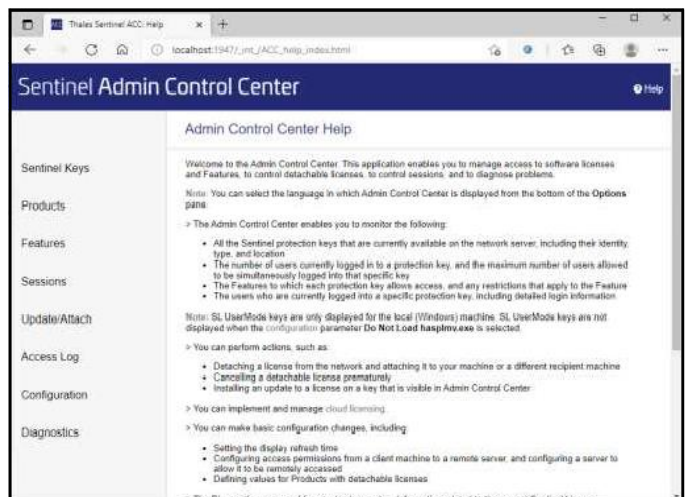


海底地形データのインストールは、「Setup」から継続で起動しますが、手動により起動する場合は、「Setup\_Kaitei」をダブルクリックしてください。

#### (4) HASPドライバーのインストール確認 ( dongle management number starting with D is excluded )

- インターネットブラウザを起動します。ブラウザは、インターネットに接続していなくても結構です。
- URL入力欄から「<http://localhost:1947/>」を入力し、Enterキーを押します。
- 右画面が表示されればインストールは完了しています。

本処理は、確認のための手順です。  
必要がなければ実施する必要はありません。





## 2 インストーラについて

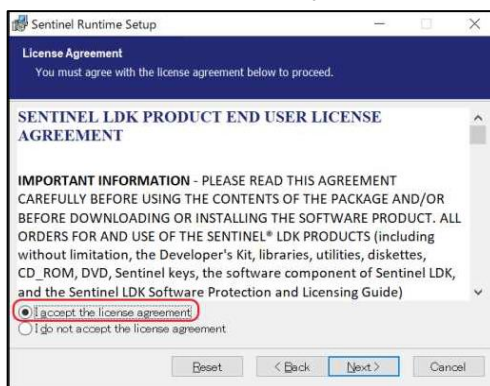
本手順は、1のセットアップ起動によって起動されるインストーラの画面例です。

### (1) HASP ドライバーのインストール

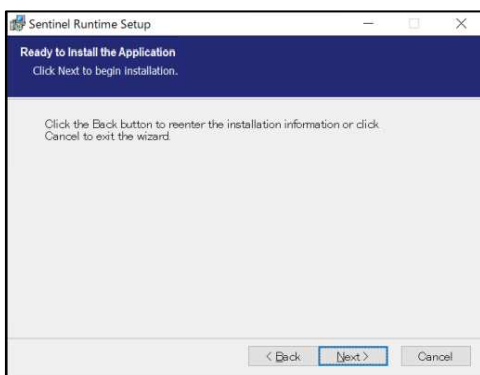
①セキュリティの確認画面を許可するとWelcome画面が表示されます。[Next]をクリックします。



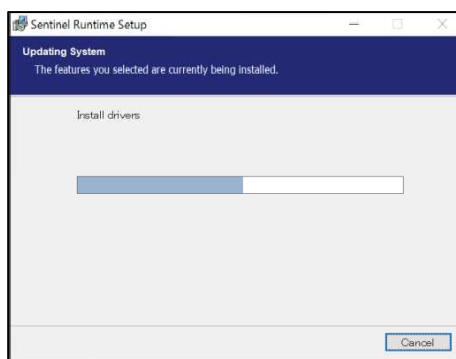
②上段の「I accept the license agreement」を選択して「Next」をクリックします。



③「Next」をクリック



④インストール開始



⑤インストール完了

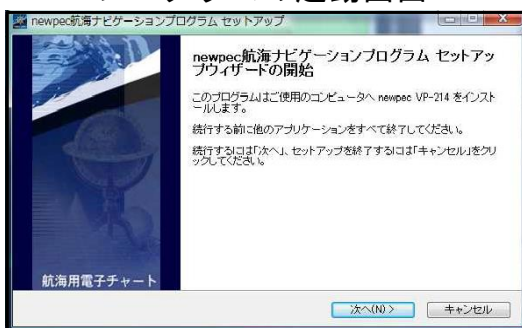


## (2) newpecプログラムのインストール

★注：インストールプログラムが起動されると、セキュリティ機能により、インストールの許可確認画面を表示しますので、「許可」をクリックしてください。

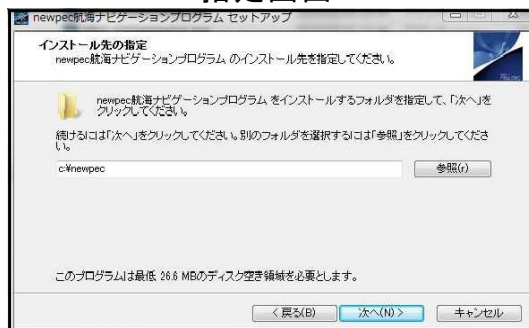
★注：インストール先は、既定値(C:\newpec)を推奨します。既定値以外にインストールする場合は、Windows標準の「C:\Program Files」及び「C:\Program Files (x86)」の下には、設定しないでください。動作不良となります。また、既定値以外にセットアップした場合は、あらかじめ設定してあるニューペック「基本設定」の診断ログ生成先フォルダ等の再設定が必要です。

### ①ニューペックインストールプログラムの起動画面



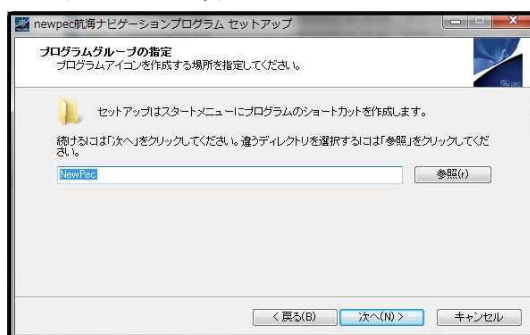
「次へ」をクリックします。

### ②ニューペックインストール先指定画面



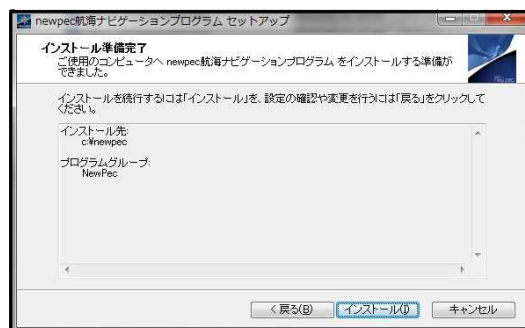
「次へ」をクリックします。

### ③ニューペックスタートメニューグループ名



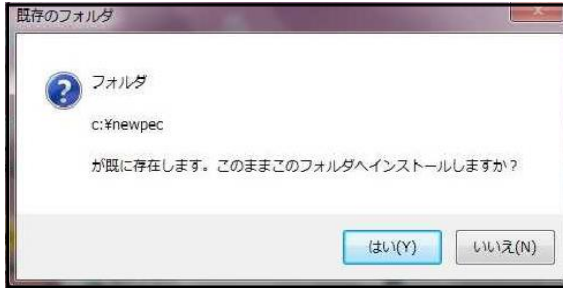
「次へ」をクリックします。

### ④インストール準備完了画面



「インストール」をクリックします。

### ⑤上書き確認画面



「はい」をクリックします。

### ⑥インストール完了画面



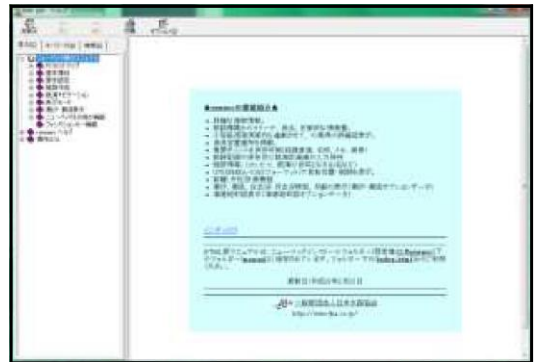
「完了」をクリックします。

上画面⑤は再インストールの時に表示されます。  
初めてインストールする時には、表示されません。

### ⑦インストール完了後に表示される操作マニュアルヘルプ画面

プログラムのインストールが完了すると、ニューベック操作マニュアルヘルプが起動します。

この操作マニュアルヘルプは、ニューベック起動後、計画モードの「ヘルプ→本システムのヘルプ」から参照することができます。



### (3)ニューベック海域データのインストール

メニューから起動します。

手動で起動する場合は、Setup\_Fileフォルダー下の購入海域のファイル名をダブルクリックし、データをインストールします。

複数海域購入者は、購入海域の各ファイルを順次実行し、インストールします。インストール順序は、順不同で問題ありません。

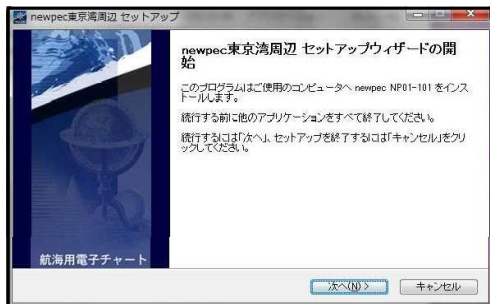
インストール先のフォルダーは、newpec プログラムと同じフォルダーを指定してください。上書きの確認画面が表示されますが、そのまま上書きでインストールします。

なお、購入していない隣接海域をインストールすると、ライセンス海域の端の位置で隣接海域が表示されますので、インストールすることをお勧めします。

複数海域を購入された方は、日本全国 (NP00) をインストールすると一度の作業で利用海域全てのインストールが完了します。ただし、購入されていない海域は、表示されませんのでご了解ください。

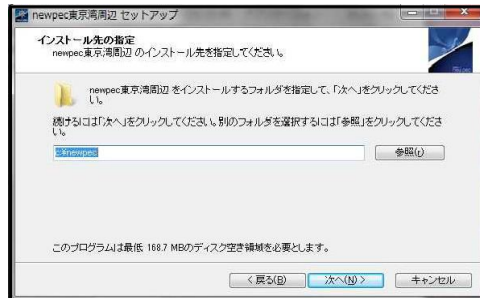


### ①ニューペックデータインストール



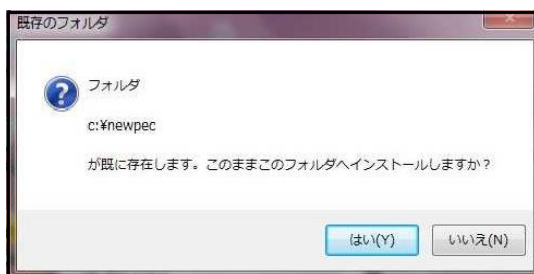
「次へ」をクリックします。

### ②インストール先設定画面



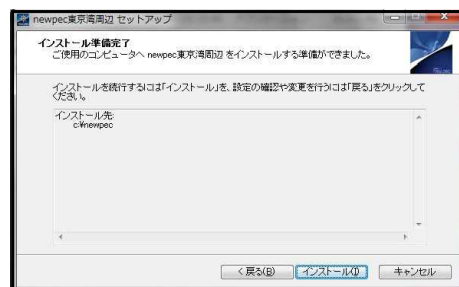
「次へ」をクリックします。

### ③上書き確認画面



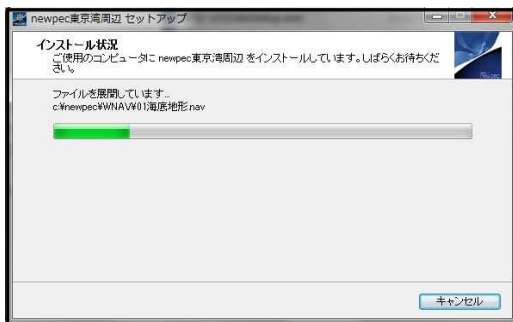
「はい」をクリックします。

### ④インストール準備完了画面



「インストール」をクリックします。

### ⑤インストール開始



### ⑥インストール完了画面



「完了」をクリックします。

## (4) 潮汐・潮流データ

オプションデータ(海底地形及び潮汐・潮流)のインストール詳細手順は、「[ニューペック海域データインストール手順](#)」と同じ手順なので、[上記\(3\)](#)を参照ください。

### 3 ドングルについて

ニューペックシステムは、ドングルによって利用者を制限し、ドングルをセットしたコンピュータ上でのみ稼働します。ドングルをセットしていないコンピュータではニューペックの起動はできません。

ドングルを紛失した場合は、ドングルのみの再販売はいたしません。ドングルを無くした場合は、新規に購入しなければなりませんのでドングルの取り扱いには、十分にご注意ください。

#### 【ドングルの動作不良の場合】

- ・初期不良に限り無償で交換いたします。
- ・上記以外及びドングルの破損については、実費で交換いたします。ライセンスが切れている場合は、ライセンスの購入が必要です(別途、消費税、送料及び手数料がかかります)。

### 4 バージョンアップ

ニューペックプログラムは、機能の追加等により随時変更が行われバージョンアップします。バージョンアップしたプログラムは、日本水路協会ウェブサイト(下記参照)「ユーザー様専用」から自由にダウンロードすることができますのでご利用ください。

**ダウンロード URL** <https://www.jha.or.jp/jp/shop/products/newpec/download.html>

ダウンロードには、利用者のドングル管理番号とドングル固有番号の入力が必要です。ニューペックセットに同梱されている管理番号シートを参照ください。

なお、管理番号、固有番号が不明な方は、メールアドレス(e-chart@jha.jp)宛おたずねください。

### 5 更新データ

- ・年4回(1月、4月、7月、10月)、更新データを提供します。
- ・新規購入者には、バージョンアップを1年間無償提供します。
- ・1年経過後の更新データは、バージョンアップ商品「NPU3」(3年間有効)のご購入により、3年間ダウンロード入手することができます。
- ・ダウンロード環境がない方等には、最新版のDVDを1,500円(別途消費税+送料+手数料)で販売しています。ご入用の方はおたずねください。

### 6 ニューペックの譲渡

ニューペックが不要等により譲渡する場合は、電子出版部(e-chart@jha.jp)へ連絡いただきますようお願いいたします。

連絡がない場合、譲り受け者は区域追加や更新版の購入及び電話等によるサポートを受けることができません。

### 7 その他

ニューペックの操作に関する質問は、(一財)日本水路協会 電子出版部(e-chart@jha.jp)宛てにメールでお願いいたします。

電話での問い合わせについては、回答できない場合がありますのでご了承ください。

# ニューペック起動マニュアル

## 1 ニューペック動作環境

- ・ OS Windows10、11。  
Windows11につきましては、下記、「Windows 10からWindows11へのバージョンアップにつきまして」をご覧ください。
- ・ メモリ 4GB以上（8GB以上を推奨）
- ・ CPU Intel Core i5 以上（i7-7Y75等のYシリーズは不可）
- ・ ディスプレイ解像度 1,024×768ドット以上を推奨
- ・ ディスク空き容量 4GB以上

★上記スペックは、動作に必要な標準的な数値です。解像度の大きいディスプレイ(2K or 4K)のPCには、高速グラフィックを搭載したPCをご用意ください。

■ Windows 10からWindows 11へのバージョンアップにつきまして  
Windows 10からWindows 11へのバージョンアップにつきましては、パソコンのスペック等によっては、ニューペックやその他のソフトウェアが動作しなくなる（又は、動作が遅くなる）ことも考えられますので、Windows 10からのバージョンアップにつきましては、お客様ご自身の責任において実施していただきますようお願いいたします。

## 2 ニューペック操作マニュアルの保存場所

マニュアルは、HTML版とPDF版及びヘルプ版があります。

- ・ HTML版操作マニュアル  
newpec フォルダ（既定値 C:¥newpec¥manual¥index.html）
- ・ PDF版操作マニュアル  
提供DVDのニューペック操作マニュアル.PDF
- ・ ヘルプ版 起動画面のヘルプから参照

## 3 ニューペック起動・終了

### (1) USBライセンス保護装置( dongle )のセット

添付のdongleをPCのUSB端子にセットします。  
セットしたdongleの赤色LEDが発光していることを確認してください。  
発光していない場合、ニューペックは、起動しません。

USBハブにセットした dongle



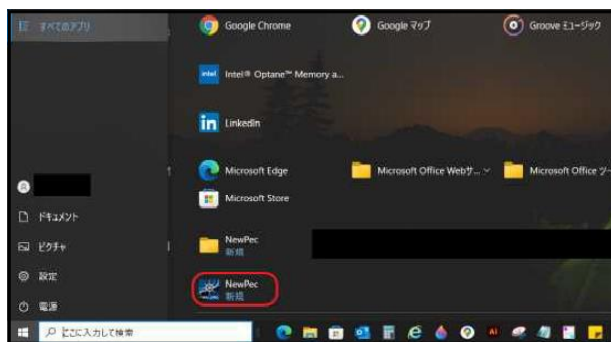
PCのUSB端子にセットした dongle



## (2) ニューペックの起動

スタートメニューの「すべてのアプリ」から「NewPec」グループの「NewPec」写真○をクリックして起動します。

右図は、Windows 10のスタートメニュー画面例



## (3) ニューペック終了

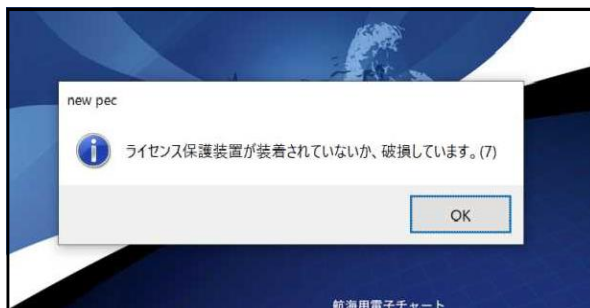
ニューペックウィンドウの右上「×」または、ニューペック計画モード画面の「ファイル」→「アプリケーションの終了」によって終了します。

## (4) ニューペック起動障害

右画面を表示してニューペックが起動しない場合は、dongleからライセンス情報を読み込めないことが原因です。

下記についてご確認ください。

- ・ Dongle未装着
- ・ DongleのLEDが赤く発光しているか。発光していない場合はDongleドライバーのインストールを実施ください。
- ・ 発光していても起動しない場合は、次ページ「**HASP Dongle検査方法**」を実施し実施結果を水路協会へ連絡ください。



## 【HASPドングル検査方法】

イ) HASPドングルをUSB端子にセット

ロ) Microsoft EdgeやGoogle Chrome等のインターネット閲覧ソフトを起動(インターネットに接続の必要はありません)

URLに <http://localhost:1947/> を入力

ハ) Admin Control Center ヘルプ画面の表示(4ページ参照)

通常に表示されれば、HASPドライバーは、インストールされています。画面が表示されない場合は、ドライバーのインストールを実施してください。

「ニューペックセットアップ手順」の1. セットアップ起動からHASPドライバーのインストールを実施してください。

## 4 運用開始前の準備

### (1) GPSの設定手順

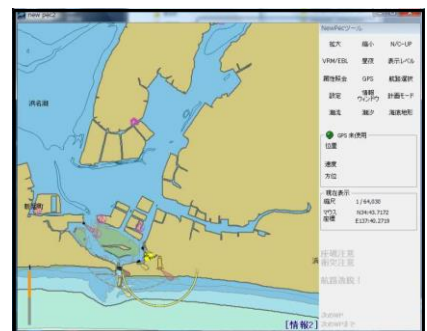
GPSレシーバーについては、ニューペックには付属しておりません。使用するパソコンに対応している事をご確認の上、別途ご購入ください。

- ①必要であればGPSレシーバーのドライバーをインストールします。  
(パソコンでGPSレシーバーを自動認識しない場合は、GPSレシーバーに付属しているドライバー又はGPSレシーバーの製造・販売元がインターネットサイト等で提供するドライバーをPCにインストールしてください。)
- ②GPSレシーバーをPCに接続します。
- ③ニューペックを起動し、計画モード画面にします。

【計画モード画面】

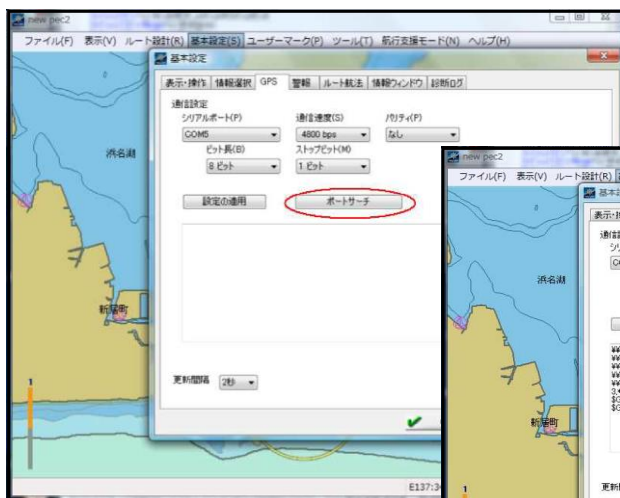


【航行支援モード画面】

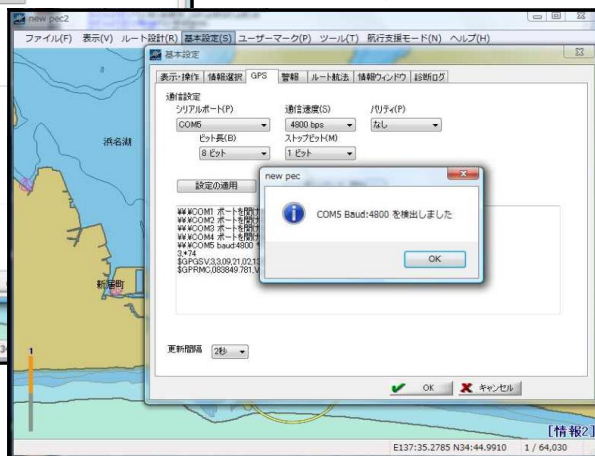


- ④計画モード画面→「基本設定」→「GPS」順にクリック  
下記画面の「ポートサーチ」をクリックすると、GPSが自動的に接続されます。





GPS接続完了の画面



「OK」をクリックしてGPS接続完了です。

接続が不成功の場合は、GPSドライバーのインストール不備が考えられます。GPSレシーバーに付属のPCとの接続に関するマニュアル等を参照ください。

## (2) GPSログ、航路計画ファイルの保存先フォルダーについて

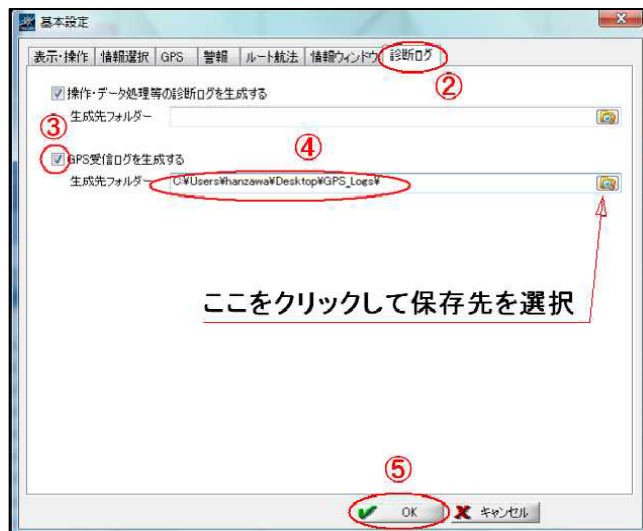
ニューペックは、出荷時の設定で航跡ログ及び航路計画ファイルを下記のフォルダーに保存するよう設定されています。

- ・ 航跡ログ C:¥newpec¥UserData¥GPS\_Log
- ・ 計画航路 C:¥newpec¥UserData¥UserRoute

航跡ログの保存先を変更したい場合、またはニューペックプログラムの保存先フォルダーをご自身で(C:¥newpec)以外に変更した場合は、下記手順で保存場所を設定してください。

- ① 計画モードまたは航行支援モードの基本設定をクリック
- ② 基本設定画面の診断ログをクリック
- ③ 「GPS受信ログを生成する」にチェックをいれる
- ④ 生成先フォルダーに保存先フォルダーを選択する
- ⑤ OKアイコンをクリックする

## 設定画面例



### (3) その他の設定

その他にも設定項目がありますが、詳細については操作マニュアルを参照ください。ニューペック操作マニュアルの保存場所は、10ページ起動マニュアルの「2」を参照ください。